



編集雑記

既刊案内 (特集・主要記事)

[6月号]

◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.55」長岡技術科学大学 環境社会基盤工学専攻准教授 幡本将史氏を訪ねて 微生物の世界でパチルス菌など有用細菌の活用に取り組む…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎ひとり親世帯向けシェアハウスの基準を新設します!…国土交通省 ◎高齢者、障害者等の移動等がさらに円滑になります!…公共交通機関の「バリアフリー整備ガイドライン」を改訂…国土交通省 ◎中小企業向けの「AI導入ガイドブック」と「外部AI人材との協働事例集」を取りまとめました…経済産業省 ◎随意契約や指名競争等の適用条件を明確化しました～「災害復旧における入札契約方式の適用ガイドライン」の改正…国土交通省 ◎津波防災地域づくりをパッケージで支援…国土交通省 ◎インフラ DX 本格始動!…国土交通省 ◎ニューノーマルに対応した新たな都市政策はいかにあるべきか…国土交通省 ◎クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針の策定…環境省 ◎東京駅周辺の最新の屋内電子地図を公開…国土交通省 ◎第23回日本水大賞の各賞を決定…国土交通省 ◎「明日への道標」隠されていた太陽を～平塚らいてう 孤高の雷鳥～(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京見て歩き」下水道の高度処理水で清流が復活 一野火止用水から平林寺へ…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶ パロディ狂歌集(26) 一平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎「ひとり戯事」～「会議」の流儀・香り藻岩 ◎現場作業の軽減を目的として開発したSATジョイントの現状…シンワ工業㈱ ◎「フォトレポート」新・撮った写真が5万枚!?!…いどうじ◎建築着工統計[2021年3月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

[7月号]

◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.56」一般社団法人埼玉環境検査研究協会 環境国際企画課 環境系 係長 岸田直裕氏を訪ねて 異分野で得た知識や人脈を衛生・環境分野に還元したい…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎2021年度夏季の需給見通し・対策を取りまとめました…経済産業省 ◎住民や水防活動従事者等の安全確保に向け、都道府県の取組を支援～「高潮特別警戒水位の設定の手引き」をとりまとめました…国土交通省 ◎夏季の省エネルギーの取組について…省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議決定 ◎「令和2年度エネルギーに関する年次報告(エネルギー白書)」が閣議決定されました…経済産業省 ◎「水災害リスクを踏まえた防災まちづくりのガイドライン」を作成…国土交通省 ◎グリーンイノベーション基金事業の基本方針を策定…経済産業省 ◎外国人労働者の人事・労務支援ツールを作成しました…厚生労働省 ◎小売事業者表示制度(温水機器及びテレビジョン受信機)の見直しに関する報告書を取りまとめました…経済産業省 ◎令和3年度瀬戸内海環境保全推進ポスターの決定について…環境省 ◎「明日への道標」自然は偉大な教科書～ガウディの曲線美～(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京見て歩き」千川上水を歩く…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶ パロディ狂歌集(27) 一平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎ミナミサワ 自動水栓 納期短縮へ…(株)ミナミサワ ◎「ひとり戯事」～大人は結果・香り藻岩 ◎創業110周年に寄せて さく井事業に関するこれまでの道のりと今後の展開について…株式会社 日さく 代表取締役社長 若林直樹 ◎「フォトレポート」新・撮った写真が5万枚!?!…IDE研究所 いどうじ ◎建築着工統計[2021年3月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

日本ペンクラブで史上初の女性会長が誕生した。記者会見でジェンダー平等の視点から会長を引き受けたと語った桐野夏生は女性ハードボイルドの先駆者として文壇デビューした。わたしは大学の先輩である女性編集者に薦められて桐野の作品をはじめて読んだ。新宿・歌舞伎町で探偵を生業とする村野ミロが初登場する『顔に降りかかる雨』は新人作家の登竜門・江戸川乱歩賞を受賞する。

文筆業者で組織する日本ペンクラブは1935年、軍国主義の台頭による国際的孤立を憂慮して設立された。初代会長は島崎藤村。第1次世界大戦の惨禍を経験したヨーロッパの文学者らが結成した国際ペンクラブを母体として言論・表現・出版の自由の擁護と平和の希求を前面に掲げた。最近では予防拘禁を合法化する共謀罪に反対している。

言論統制の風潮が強まっていると危惧する桐野は新作の『日没』で近未来の監視社会をリアルに紡ぎ出した。過激な性・暴力表現で知られる作家が読者の密告によって収容所に隔離され、社会に適応した健全な作品を書けと政府に強制される。ナチスに弾圧されたユダヤ人精神科医フランクルの『夜と霧』や全体主義国家への警鐘を鳴らしたオーウェルの『1984』を彷彿させる内容だ。

わたしは桐野を人間の不条理な闇に挑む作家と考えている。「普通の人々が弾圧に加担していくのが私はいちばん怖い」という彼女の言葉は現在の闇の深さを物語っている。それでは闇を照らす光は一体どこにあるのか。作家なら現実を超える想像力と答えるだろう。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第381号

令和3年8月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884